

大学におけるデータサイエンスを 中心とした教養教育

～群馬大学における取り組みについて～

デジタル時代の「読み・書き・そろばん」である数理・データサイエンス・AIの重要性は日々増えています。本学でも、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」による認定を受けた「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」が、2023年度から実施されています。本研修会では、群馬大学での取り組みを含め、大学教育における教養としてのデータサイエンスについてご講演いただきます。



(申し込みフォーム)

開催日時: 2024年11月12日(火)
13時10分～14時30分

対象者: 本学教職員(大学教員及び事務職員)
※非常勤講師の方も是非ご参加ください!

開催形式: 対面形式(3号館102教室)
※後日オンデマンドでも配信

申し込みURL: <https://forms.office.com/r/aj5BPjQiQr>
(右上のQRコードからも申し込み可能です)



講師
鈴木 裕之 先生

群馬大学
数理データ科学教育研究センター
副センター長

～経歴～

2006年に東京工業大学博士号を取得し、2020年まで同校にて助教を務めた後、2020年から現職。現在、生体イメージング技術をベースに、生体認証、医用画像解析への応用や、新たなイメージングシステムの研究を行い、生体認証に関する国際標準化委員、日本光学会AI Optics研究グループの代表幹事、電子情報通信学会バイオメトリクス研究専門委員会の幹事を務めている。

